

岩木川水系渇水対策支部 注意体制から警戒体制に移行

岩木川水系において、6月以降、少雨傾向で特に7月は例年の1割程度となっております。その影響によって河川の流量が低下し、かんがい用水等の水利用や河川環境への影響が懸念されることから、青森河川国道事務所及び岩木川ダム統合管理事務所では、令和7年7月29日に岩木川水系渇水対策支部（注意体制）を設置し、河川状況の監視強化、関係機関との連携強化を図っているところです。

津軽ダムの貴重な水を有効に活用するため、渇水情報連絡会を通じ利水者間で調整を進め、取水計画の見直しによる節水等により、8月中旬でダムの利水容量が枯渇するところを、かんがい用水で最低限必要とする8月下旬まで補給できるよう調整したところですが、かんがい期間の補給を確保するまでに至っていない状況です。

しかし、今後も津軽ダムの貯水率が低下することが想定されることから、青森河川国道事務所及び岩木川ダム統合管理事務所では、8月4日17時00分に岩木川水系渇水対策支部（注意体制）を岩木川水系渇水対策支部（警戒体制）へ移行しました。

引き続き、河川流況の一層の監視強化に努めるとともに、関係機関との緊密な連携強化を図り、渇水対応に努めてまいります。

津軽ダムの貯水率（利水容量）は、8月4日（月）9時00分現在20.4%となっております。

〈発表記者会：青森県政記者会、津軽新報社、専門誌各社〉

問い合わせ先

※ 河川・渇水情報連絡会

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所

青森市中央三丁目20-38 電話 017-734-4521（代表）

副所長（河川） 武田 桂輔（たけだ けいすけ）（内線204）

河川管理課長 福士 高義（ふくし たかよし）（内線331）

※ 津軽ダム関係

国土交通省 東北地方整備局 岩木川ダム統合管理事務所（浅瀬石川ダム・津軽ダム）

中津軽郡西目屋村大字居森平字寒沢138-2 電話0172-85-3035（代表）

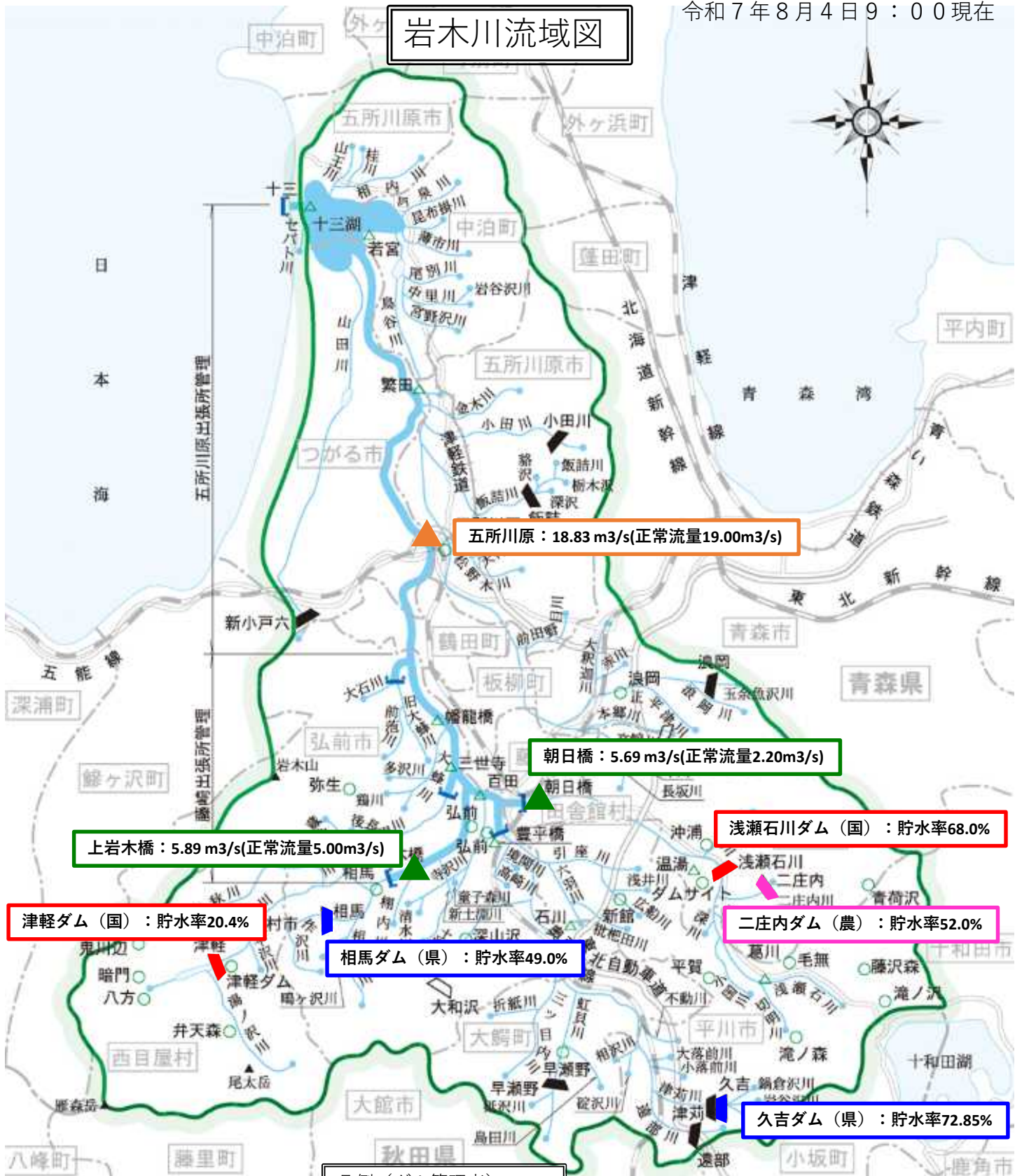
副所長（技術） 岩花 賢（いわはな さとし）（内線204）

管理課長 中野 博英（なかの ひろひで）（内線331）

岩木川流域（主要箇所の河川流況及びダム貯水状況）

令和7年8月4日9:00現在

岩木川流域図



五所川原：18.83 m³/s(正常流量19.00m³/s)

朝日橋：5.69 m³/s(正常流量2.20m³/s)

上岩木橋：5.89 m³/s(正常流量5.00m³/s)

浅瀬石川ダム（国）：貯水率68.0%

津軽ダム（国）：貯水率20.4%

二庄内ダム（農）：貯水率52.0%

相馬ダム（県）：貯水率49.0%

久吉ダム（県）：貯水率72.85%

凡例（河川流況）▲
 橙：正常流量 未満
 緑：正常流量 以上

凡例（ダム管理者）▲
 桃：農林水産省
 赤：国土交通省
 青：青森県